

## 1 概要

豊田市内を中心に活動する、特定非営利活動法人豊田ハンディキャブの会が、福祉・バリアフリー対策における積極的な取組についての功績が評価され、令和元年10月29日（火）に中部運輸局長より以下のとおり表彰されました。

## 2 特定非営利活動法人 豊田ハンディキャブの会について

### （1）名称・所在地

特定非営利活動法人 豊田ハンディキャブの会  
愛知県豊田市元宮町6-19  
理事長 木本 光宣

### （2）事業内容

- ・ボランティアによる車いす利用者の送迎サービス
- ・車いす利用者の自立生活のための支援活動
- ・福祉と交通に関する調査研究と普及啓発に関する事業

## 3 功績について

特定非営利活動法人豊田ハンディキャブの会は、車いす利用者が安心して外出できる環境づくりを行うとともに交通事業者のサービスの向上にも貢献し、地域交通のバリアフリー化の推進に寄与されました。

### （1）とよたおいでんバス利用環境についての意見交換会

平成24年から毎年、とよたおいでんバスの利用環境について、豊田市とバス運行事業者と意見交換会を実施しました。（年1～2回）

### （2）とよたおいでんバス乗務員へのコミュニケーション研修プログラムの開発

乗務員と車いす利用者双方の困り事について、情報共有できていない現状を改善するために、運行管理者ではなく乗務員を対象向けに「声かけ」等ソフト面を重視した研修を開発・実施し、バス乗務員と車いす利用者の意見交換の場を作りました。

（平成29年度13回、平成30年度6回、参加者総数118名 令和元年度4回予定）



コミュニケーション研修



### （3）福祉車両の体験会

トヨタ自動車㈱と福祉車両の体験会を実施し、現場で福祉車両利用者と意見交換を行い、福祉車両の改善につなげています。

（平成29年度2回、平成30年度2回、令和元年度1回、参加者総数 222名）



福祉車両の体験会

### （4）ユニバーサルデザインタクシー利用環境向上に向けた取組

ユニバーサルデザインタクシーへの車いす乗降について、自動車メーカーやタクシー事業者へヒアリングを行い、乗降環境改善について意見交換をしました。



UD タクシー乗車体験